

名家連ニュース

平成 25 年 10 月 12 日 (土)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場洋二
TEL/FAX(052)411-2890 NO.272号

10月7日の名家連役員会報告 モリコロ基金の申請、生活実態調査の素案検討

1. 平成 26 年度のモリコロ基金の募集が開始されました。
募集期間は 10 月 1 日～10 月 31 日であり、早急に担当者を決め申請手続きを行う。
(平成 26 年 5 月 17 日、健身会館大会議室で開催予定の名家連大会第 2 部講演で申請)
 2. 第 15 回名家連総会事業計画で定めた生活実態調査について
〈経過〉第 15 回名家連総会で「家族・当事者の生活実態調査」を行うことを決定した。
〈目的〉家族・当事者の生活実態を把握し、今後の運動に資することを目的とする。
(1) 行政・議会・関係機関に「家族の願う精神保健医療福祉」の課題を提言する。
(2) 家族が元気なうちに解決を図るべき現実的な課題を共有する。
(3) 今後の家族会活動の方向性を導き出す。
〈今後のスケジュール〉
(1) 10 月、11 月の役員会を経て、11 月 16 日の家族会代表者会議へ素案を提出する。
(2) 12 月末を目途に各家族会の意見集約を図り、1 月の役員会で最終調整・確定する。
(3) 翌年 1 月 18 日の代表者会議で「生活実態調査用紙」を配布する。
(4) 年度内 (3 月末) に集約し、第 16 回総会に調査結果と提言内容を提出する。
 3. 家族会交流会 (9 月 21 日) について
(1) 家族の声に答え、毎年 1 回 (バスハイクは別途) 計画・検討する。
(2) 日常的な単位家族会相互の交流会を呼び掛ける。
- その他、11 月 16 日の「各家族会代表者と名古屋市との懇談会」や 11 月 27 日の家族ピア相談員研修会 (岡山県連の実践から学ぶ) などについて相談・準備を進めています。



2013 障害のある人もない人も 風に吹かれて交流広場in栄

主催：名古屋市、障害者と市民の集い実行委員会
10月6日(日) 栄「もちの木ひろば」に例年になく大勢の人々が集いました。バザーや青空市、名古屋市公式マスコットキャラクターはち丸くんたちと『ゆるキャラ集合 みんなでウォークしよう』『もれなく賞品のあたるスワップラリー』などが大人気でした。障害のある人もない人も、みんなが集う有意義な 1 日でした。「どんぐり会」「やよい会」の家族会の皆さんが「模擬店」に出店しました。